

こころ溶かすみたいに

DOJIN
R18
OnlyFans





この頃

このときは見るものが
キラキラ光って見えた

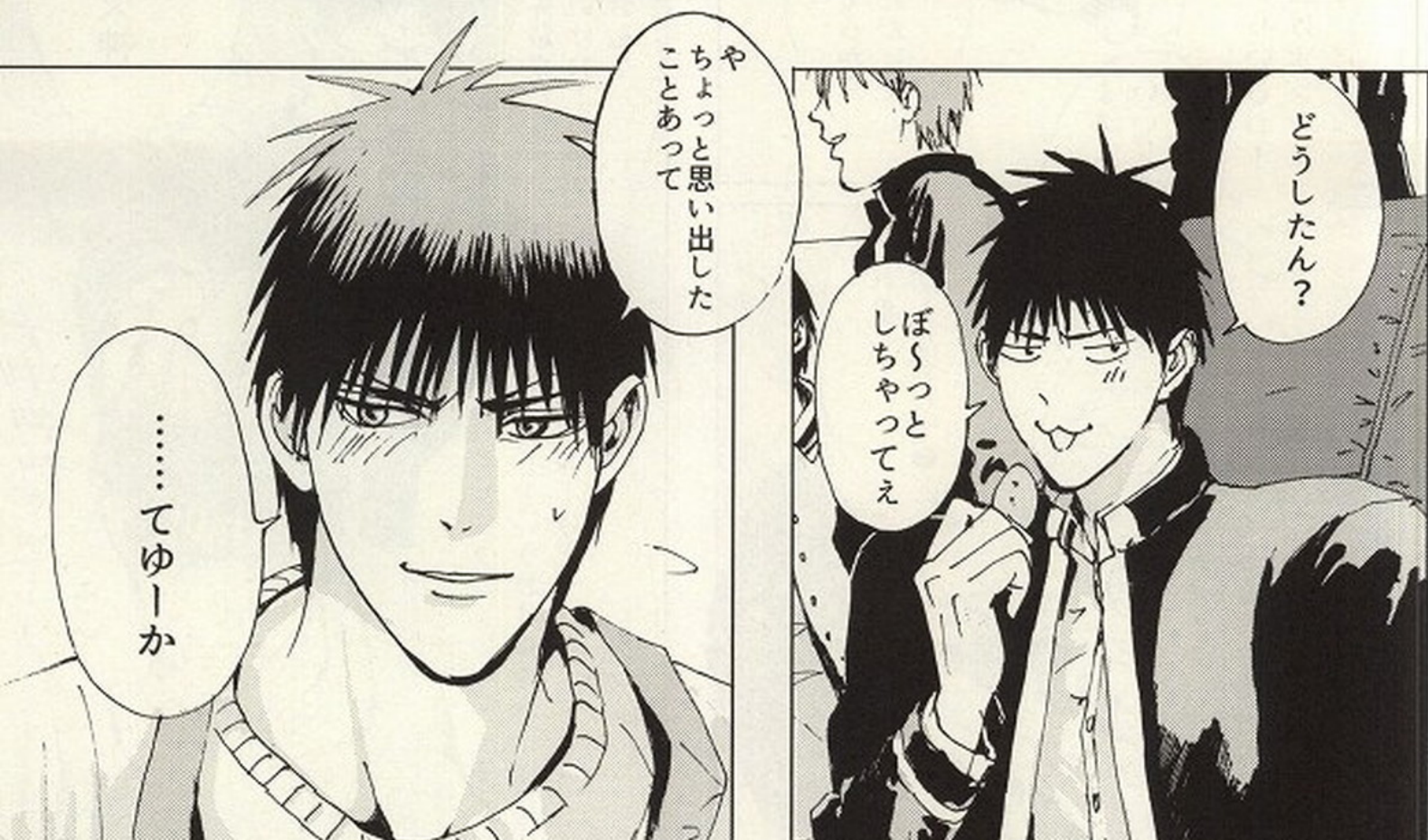
俺は
だけど



俺には

こころ溶かすみたいに







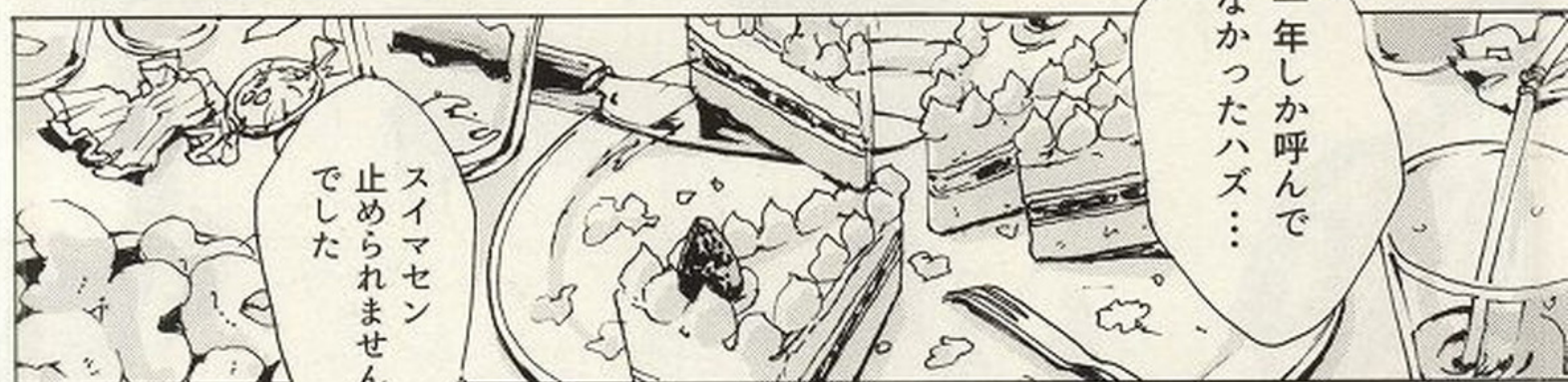
ん？

なんで先輩たち
までいんの?!!

あん？

えっ

一年しか呼んで
なかったハズ…



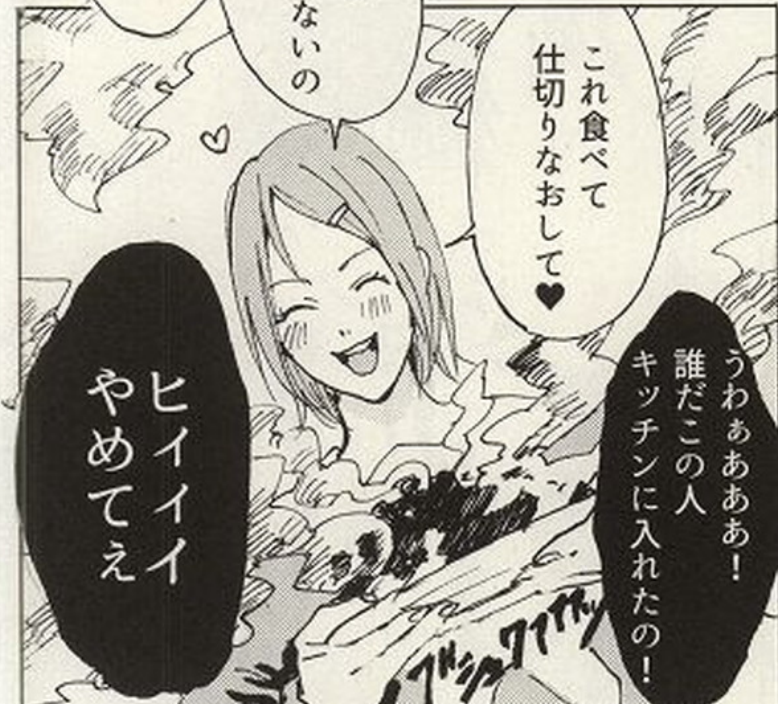
スイマセン
止められません
でした



イキナリ来てるから
びっくりしただけで

だいぶ前からいるわ！
お前どんだけボンヤリ
してんの！

まあまあ
いいじゃないの



これ食べて
仕切りなおして♡

ヒイイイ
やめてえ

うわああああ！
誰だこの人
キッチンに入れたの！



おんだ？火神
お前え

先輩来たら
いけねーのか？
おん？

イヤべつに
そーいうわけじゃ
ねーけど

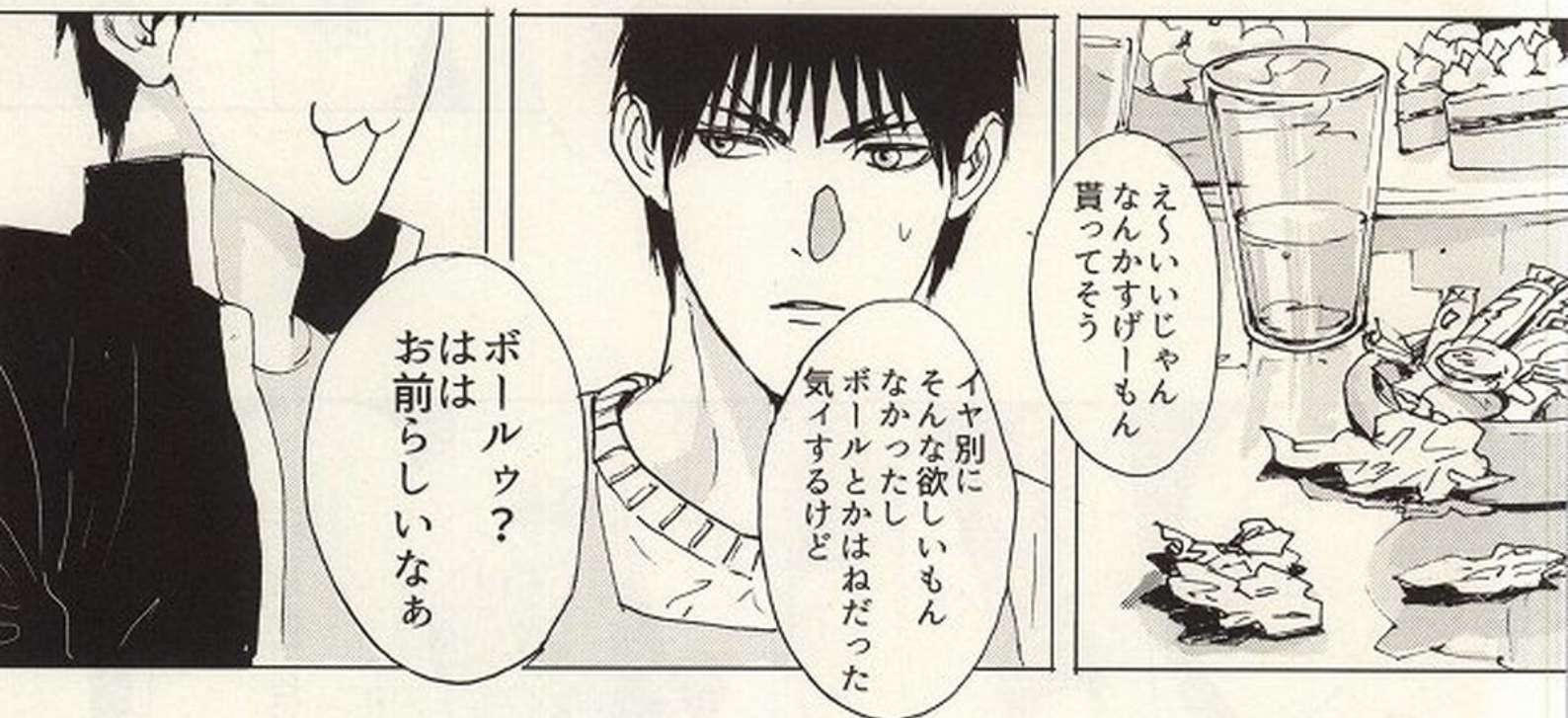
うっ



なあああ
火神ってクリスマス
なに買ったの？

は？

俺？
なんすか急に
そんなん聞いて



えらいじゃん
なんかすげーもん
買ってそう

イヤ別に
そんな欲しいもん
なかったし
ポールとかはねだった
気イするけど

ポールウ？
はは
お前らしいなあ



なあどうでもいいけど
時間やばくないか

えっ
まじ？

もう8時まわる
そろそろ
帰らないと

え

まだいいっすけど

うん、ありがとな
でもうちの人
待ってるからな

空いた食器流し
いれるなー

残ったやつ
どうする？

火神にやればいいん
じゃない？

悪いな
最後の片付け頼んで

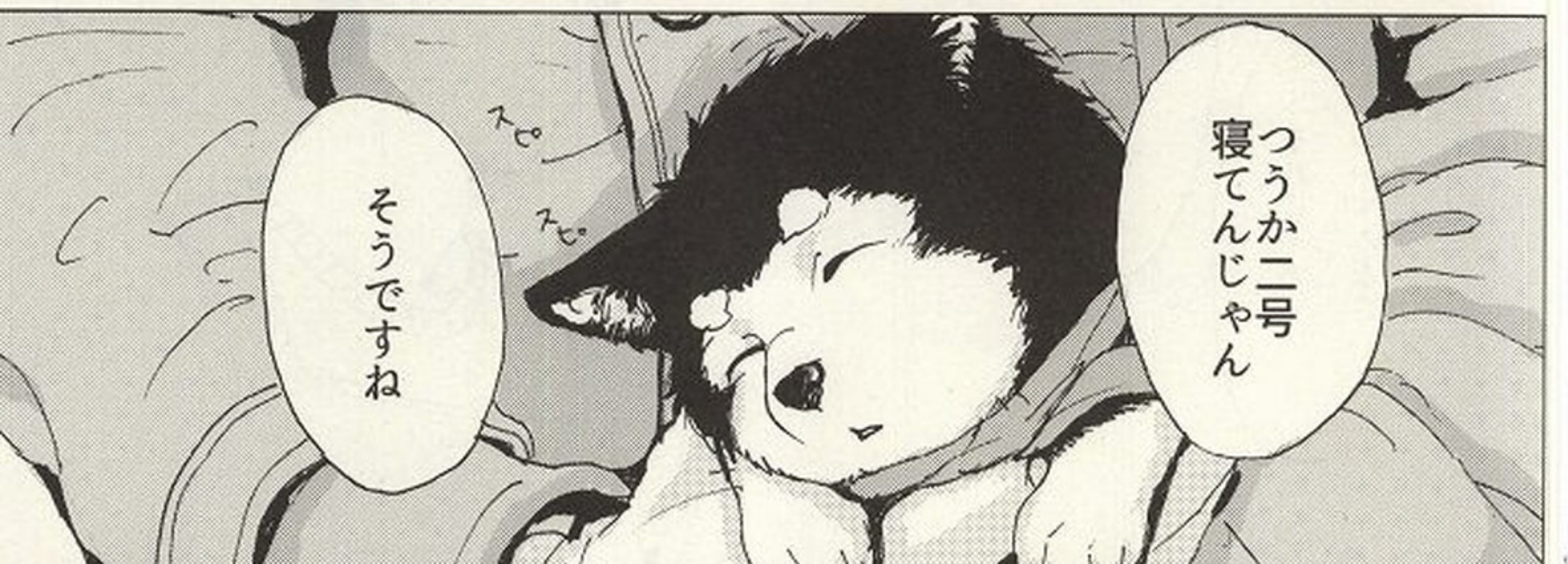
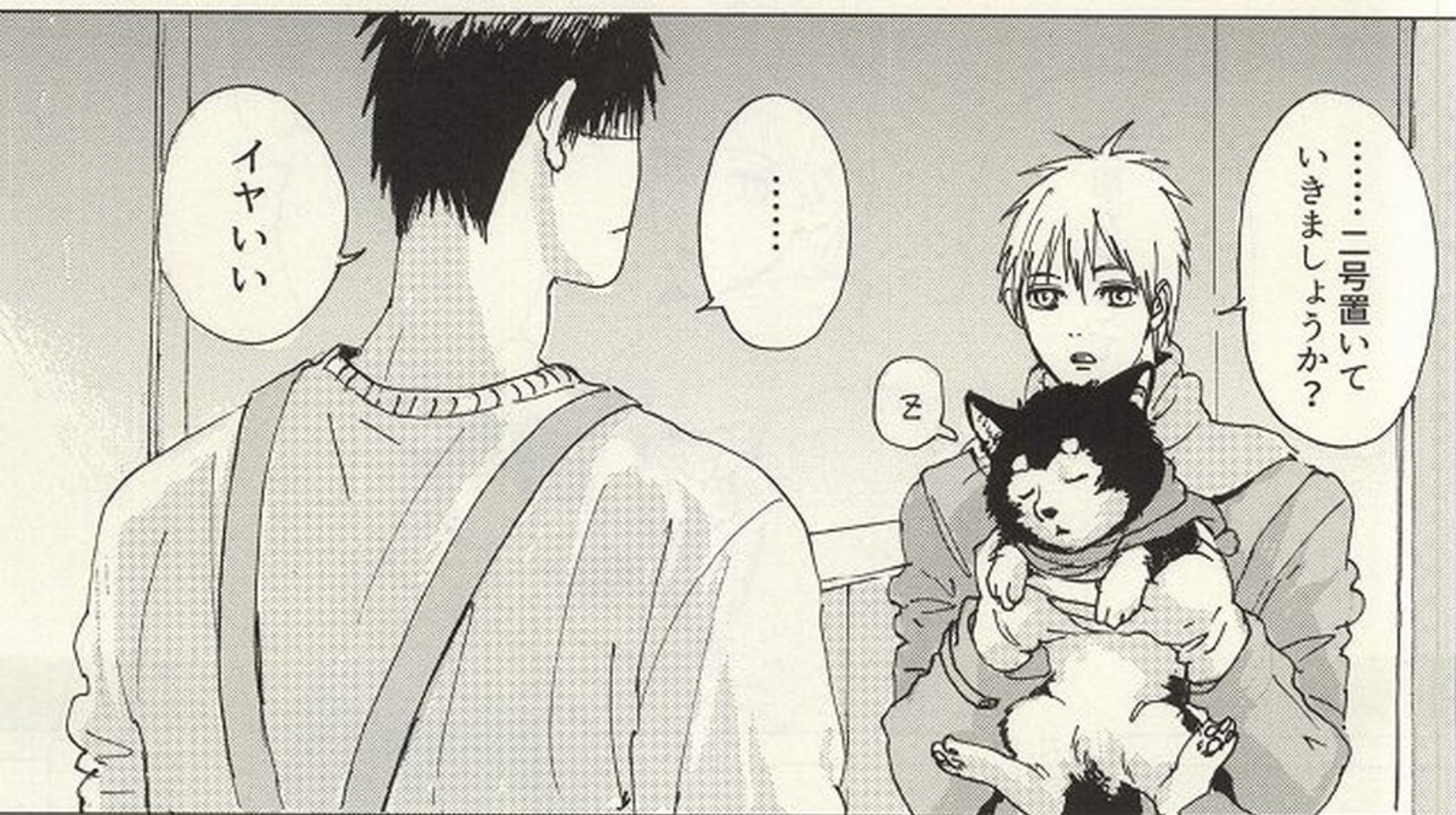
いや全然
気をつけて

サンキュー火神
またな

うわ
外さつむ！

なんか雪
降ってね？

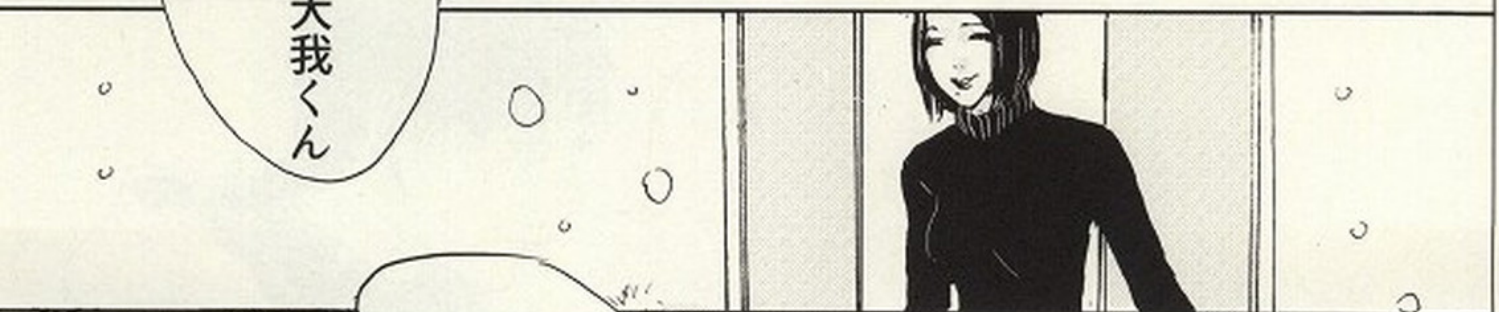
うわ
ほんとだ







いらっしやい大我くん





そっか
今きれいだしね
寒かったんじゃない？

うんちよつと
街見ながら歩いててさ



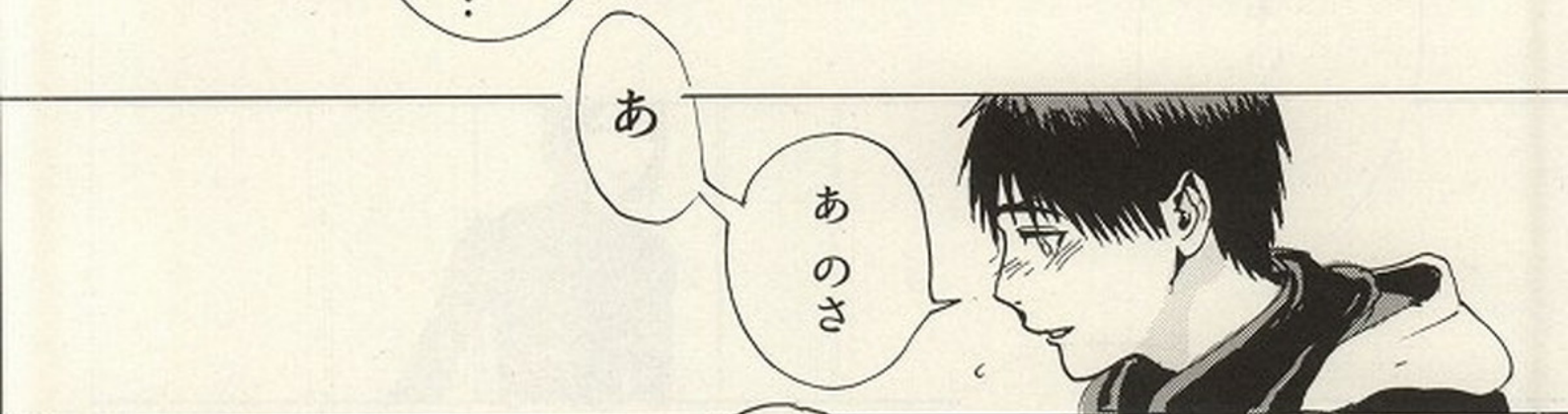
いらつしやい
大我

待ってたよ！
ちよつと遅かったね



あ あとで
アレックスも……

もう準備は
できてるよ
母さんすごく
張り切っちゃって



あ

あのさ



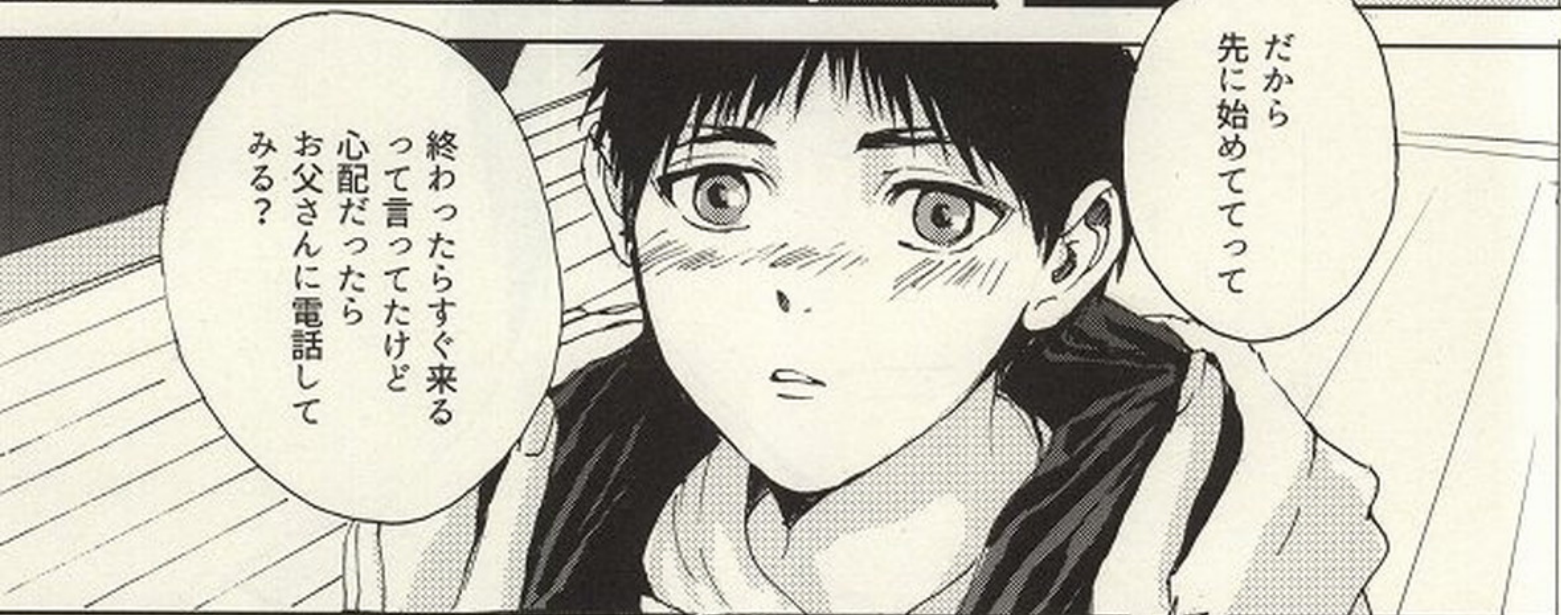
今日
父さんは……？



お父さんね
今日突然お仕事
入って遅くなっちゃう
みたいなの



大我くん



だから
先に始めててって

終わったらすぐ来る
って言うってたけど
心配だったら
お父さんに電話して
みる？



そう？
大丈夫？

うん
ゴメンおばさん
それより俺お腹へった！

昼みんなと
バスケットしてたんだ

そうなの？
じゃあもう始めよっか

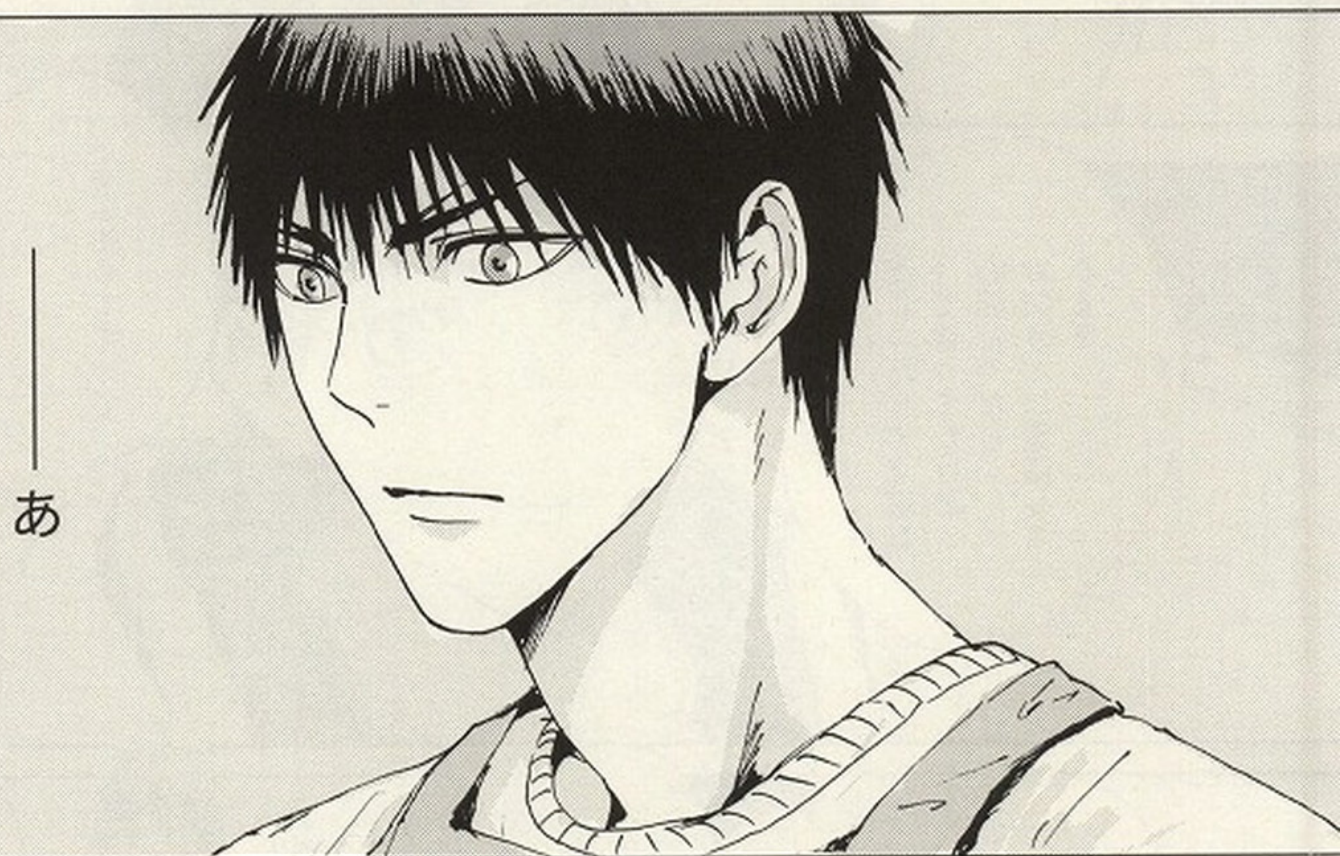


……ううん

いつも
そうだもん



うん!



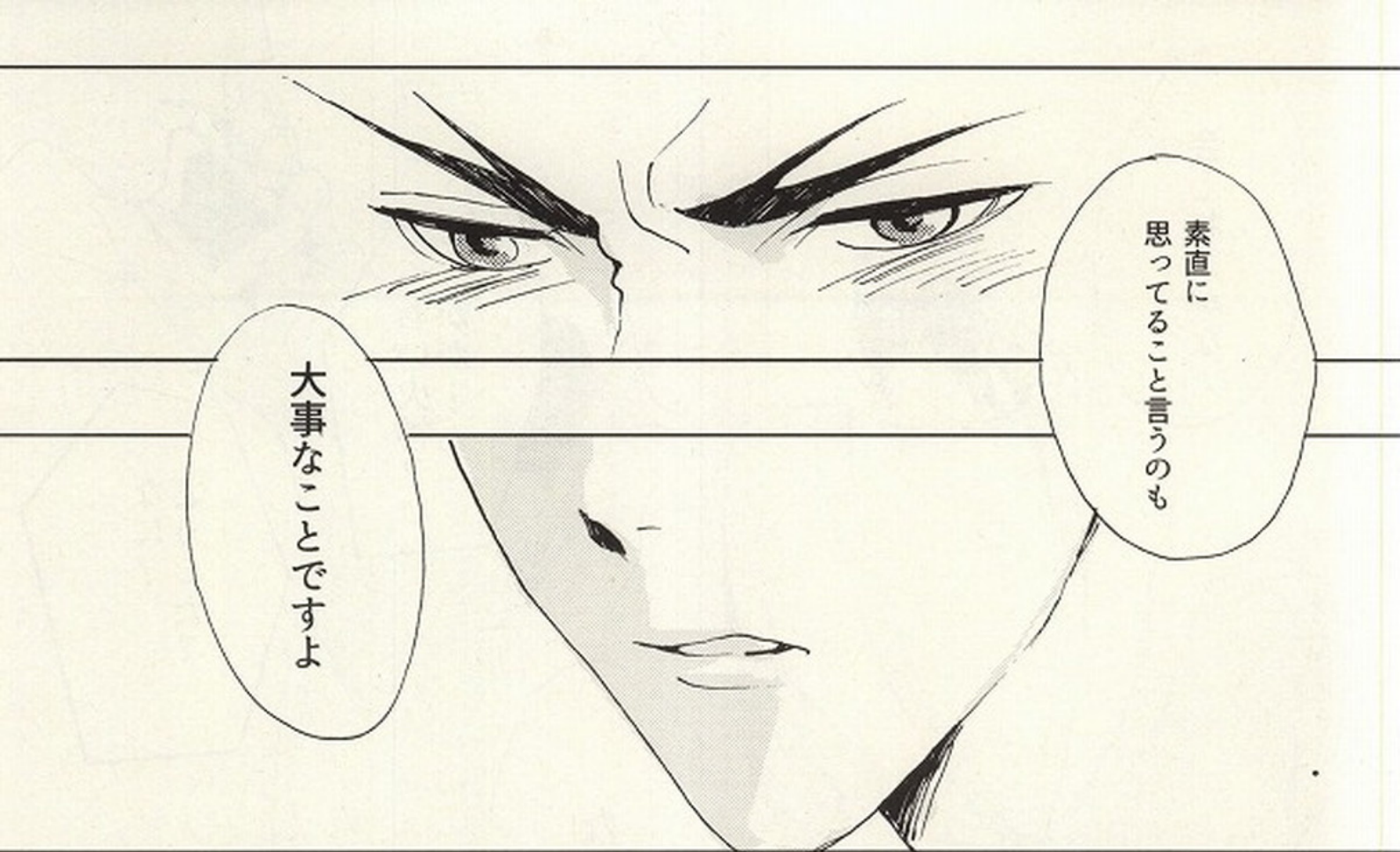
あ

ヤバイ

火神くん

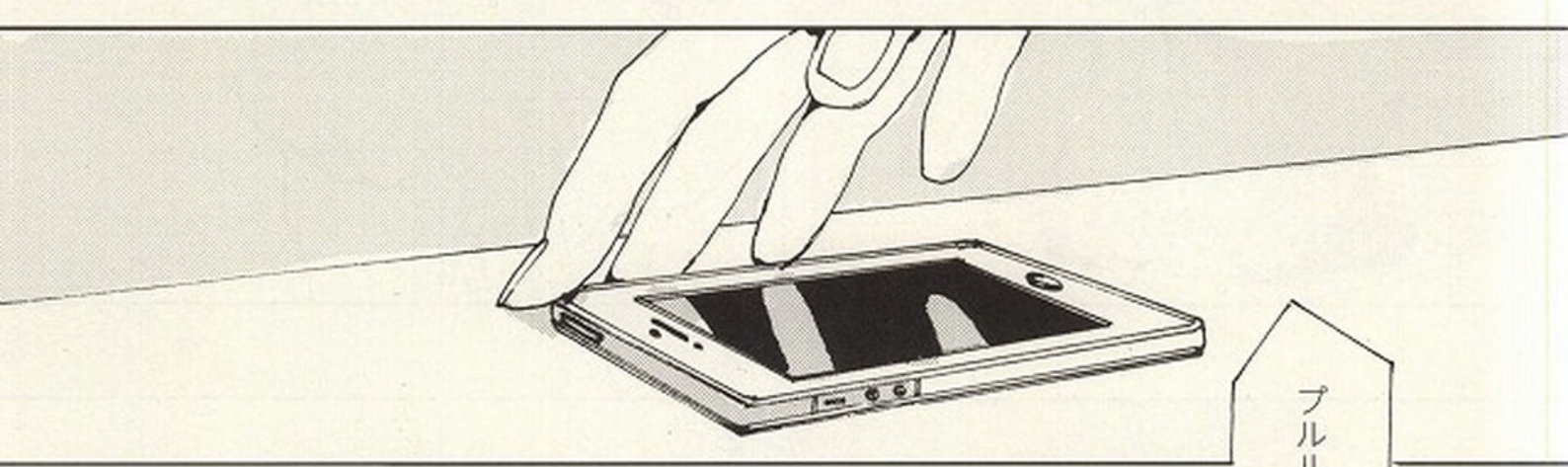


なんか




素直に
思ってること言うのも

大事なことですよ



ブルルルル




ブルルルル


ブルル…

…モシモシ?

ブルルルル




会えねーかな




おい火神？
かが：

なに？
どうした？

なあ



…会いてえんだ
今すぐ




……ハア

……お前なあ

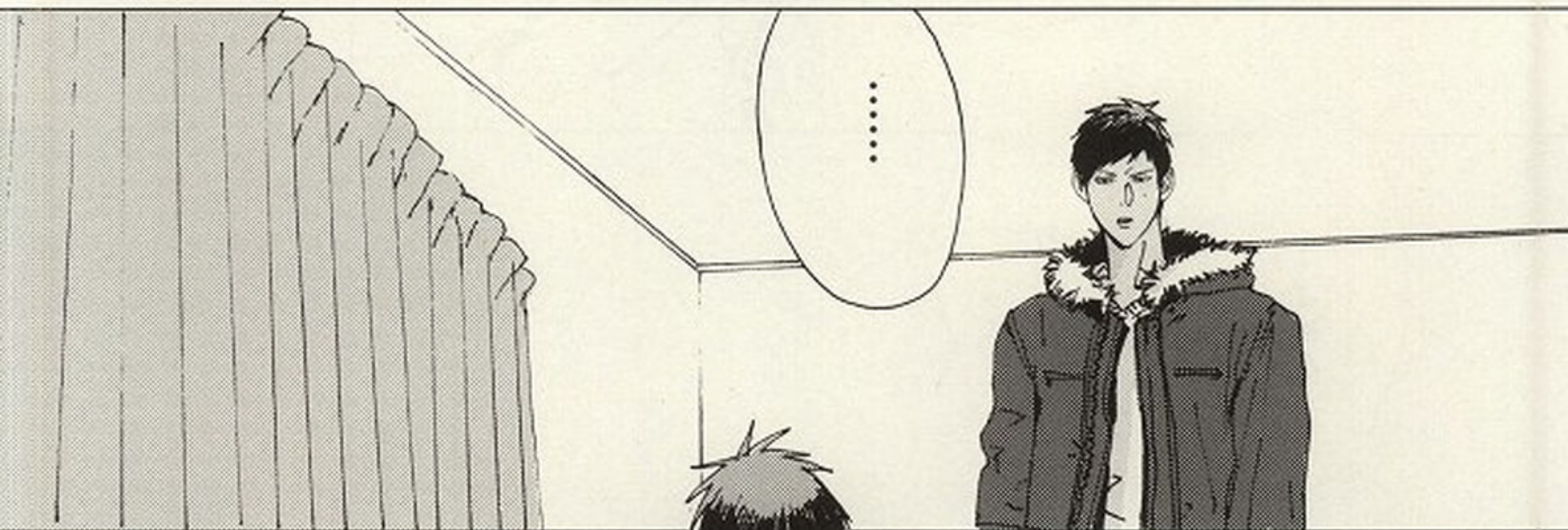
……ごめん

いーよ
あやまんな



待ってろ

今から
そっち行くから

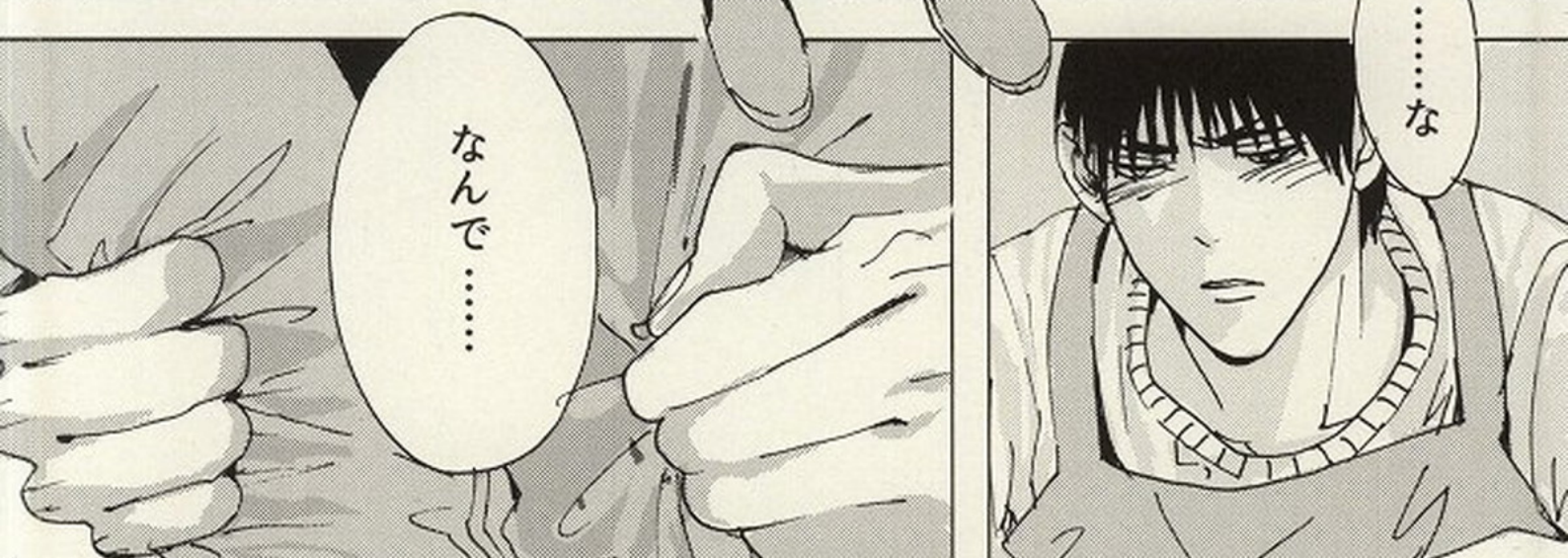


.....



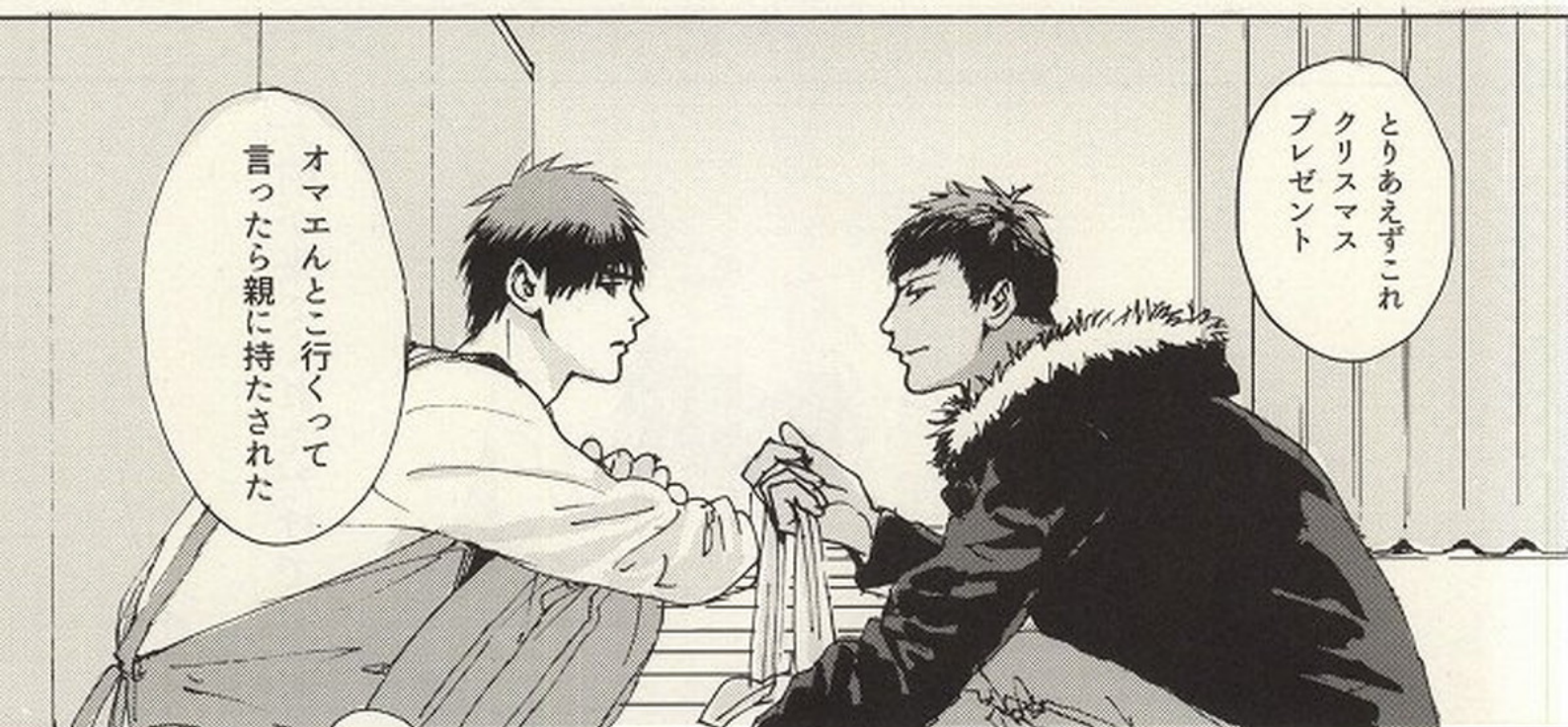
ずっと
その格好でいたのか？

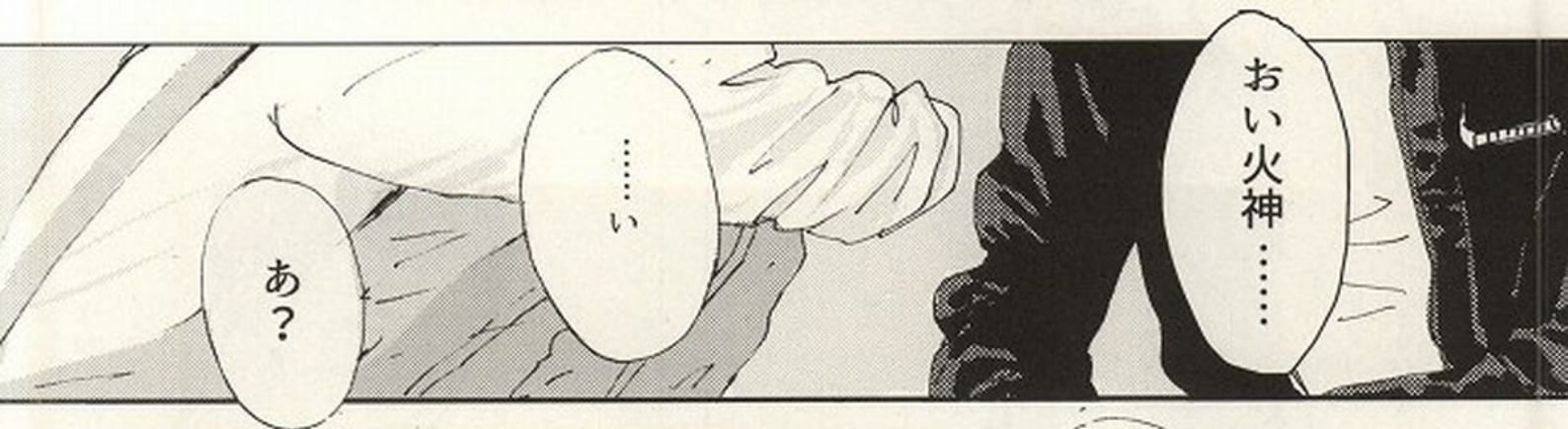
なにお前



.....な

なんで.....





あ？

……い

おい火神……




なんもいらない




お前が来てくれただけで

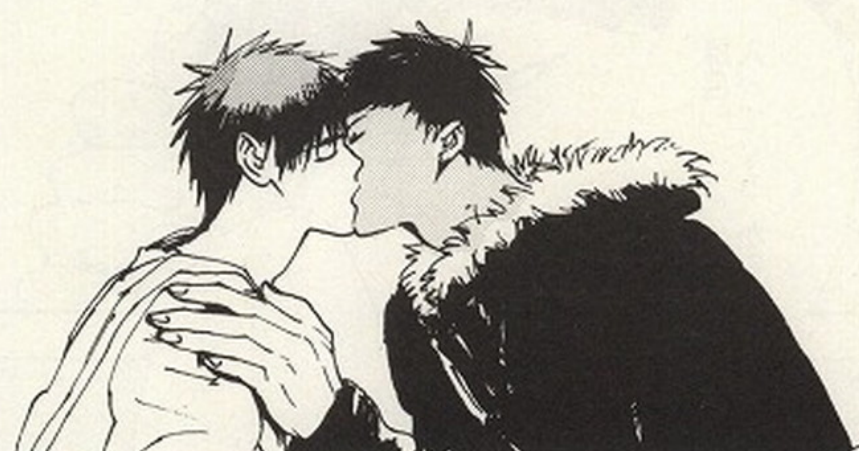
それで十分……



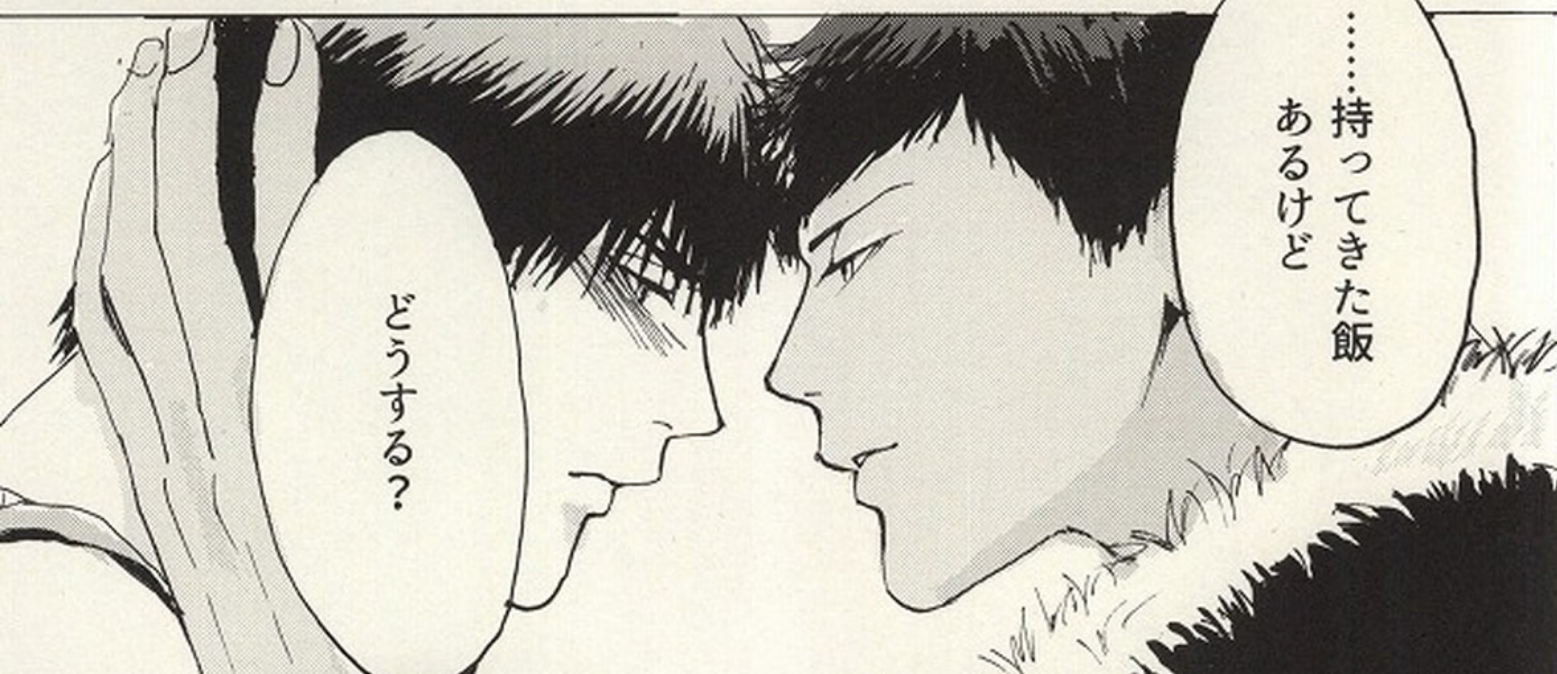
—
火神



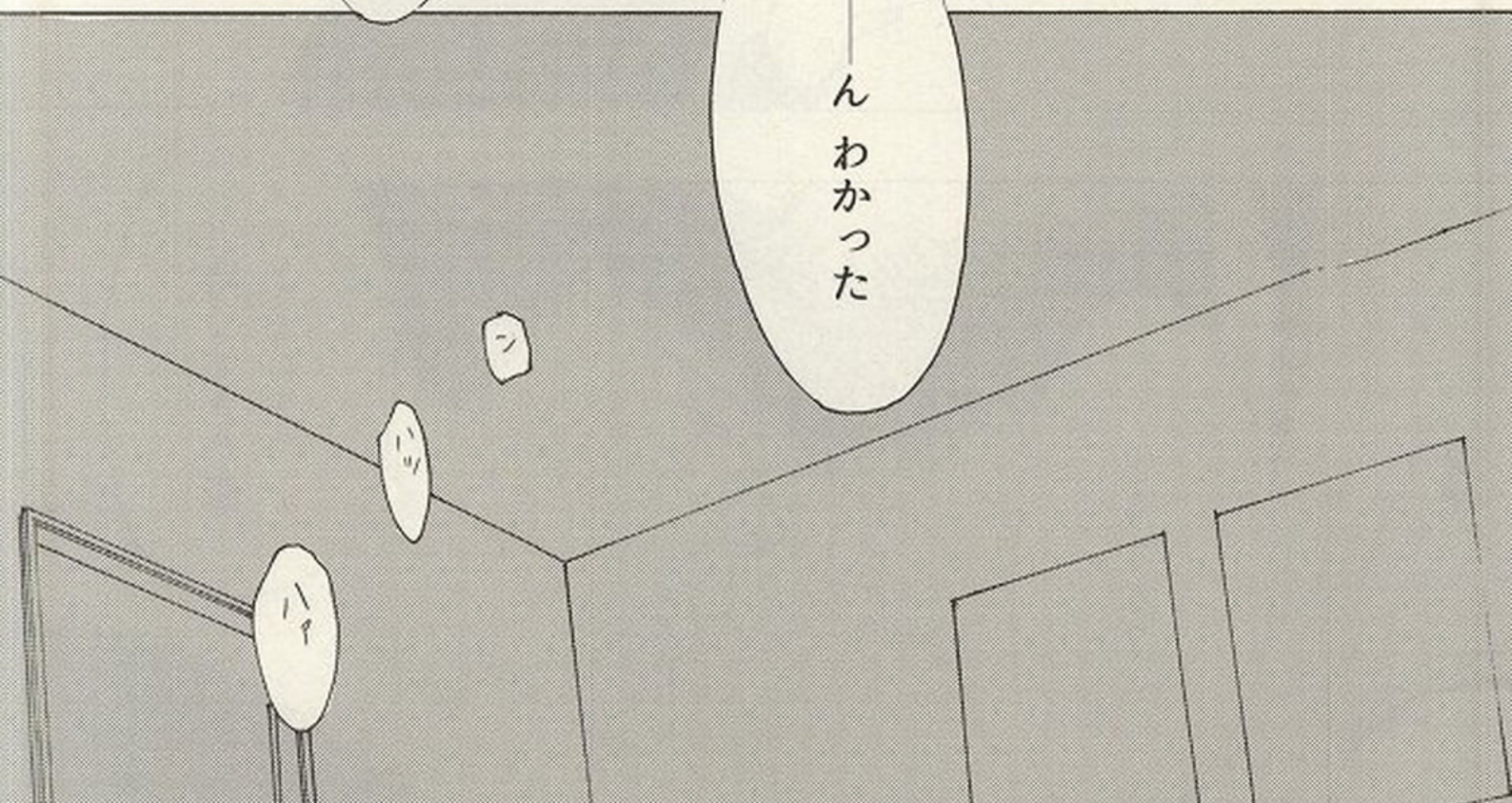
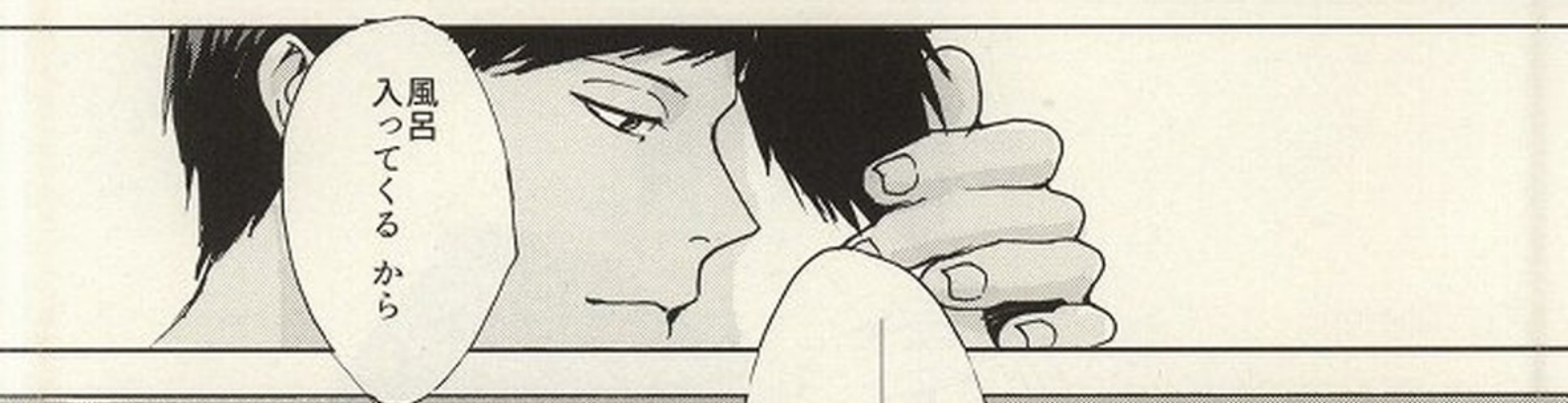
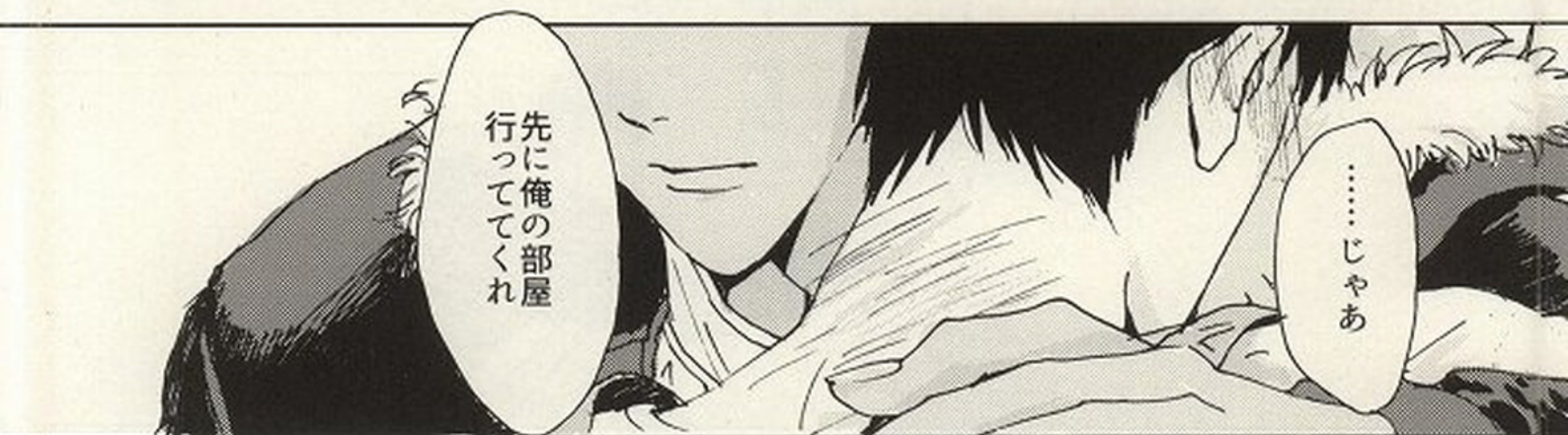
かーがみ

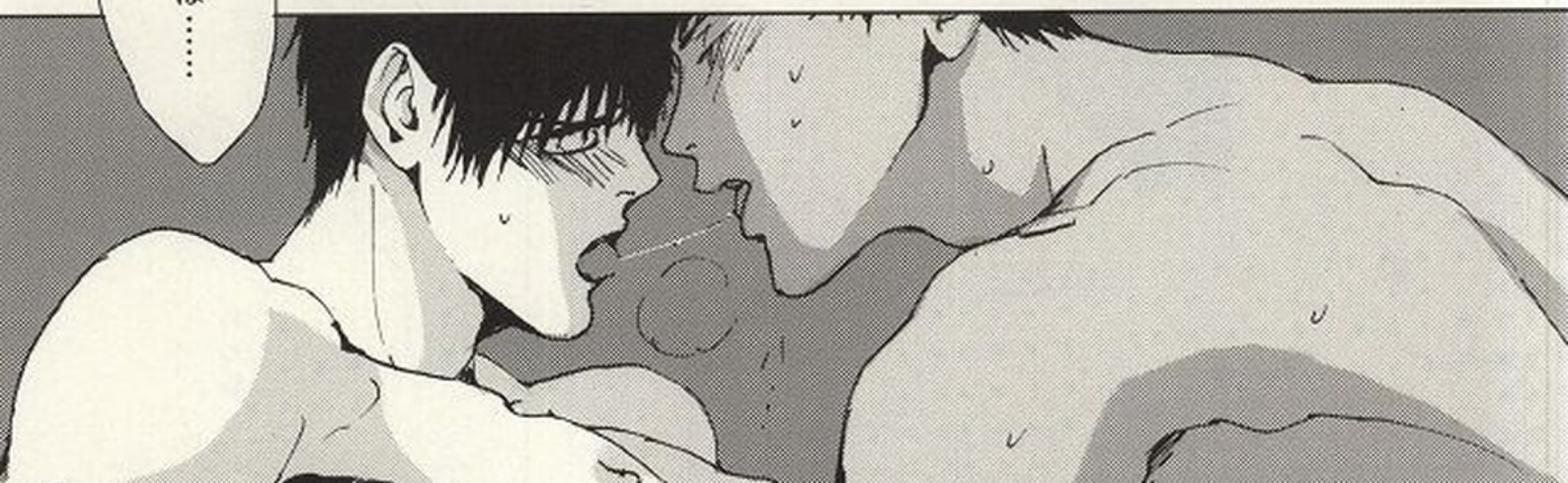
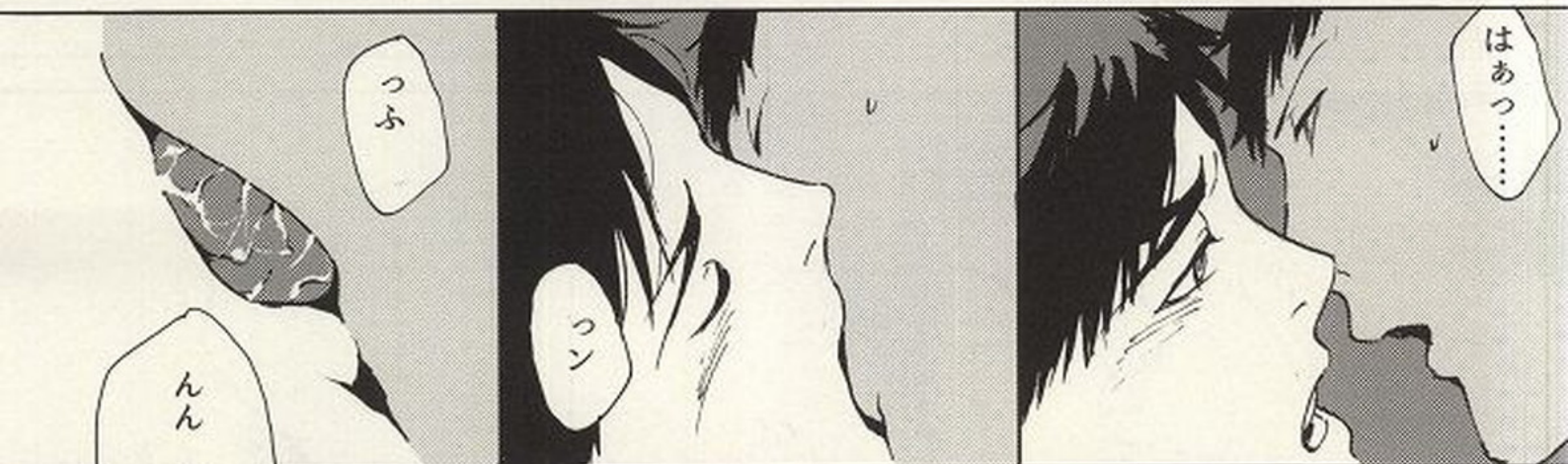


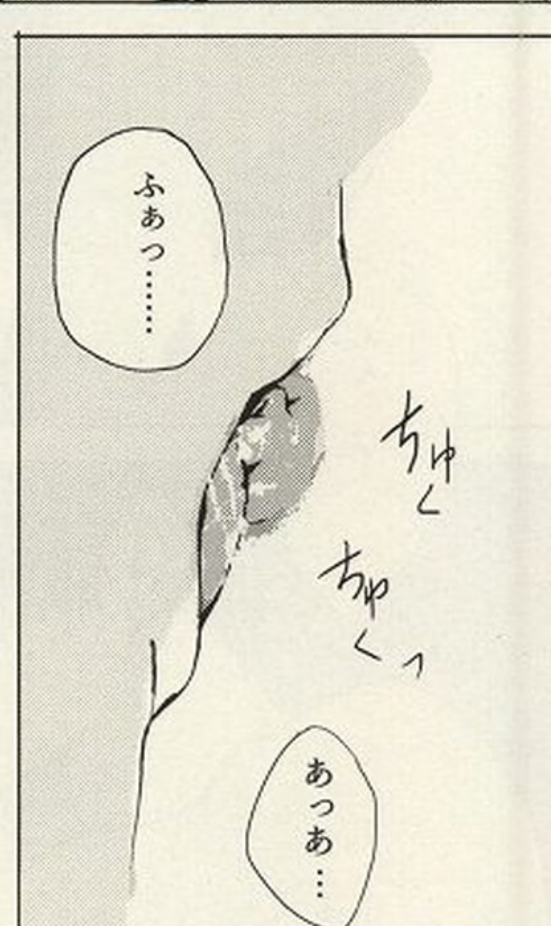
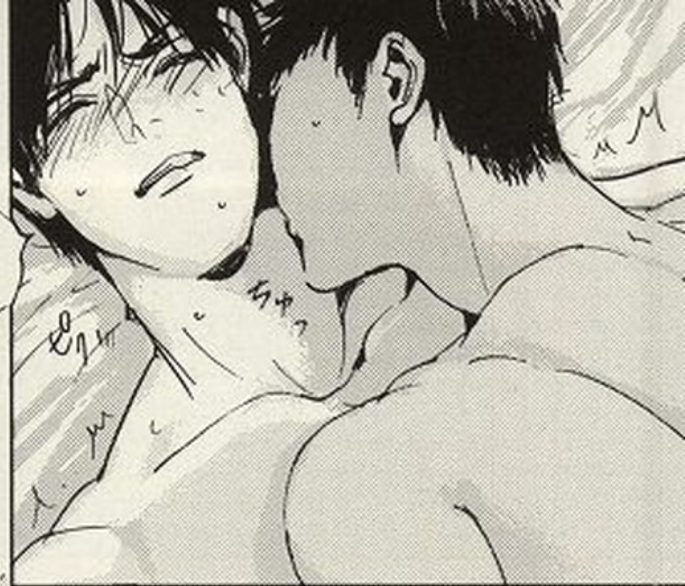
……
持ってきた飯
あるけど



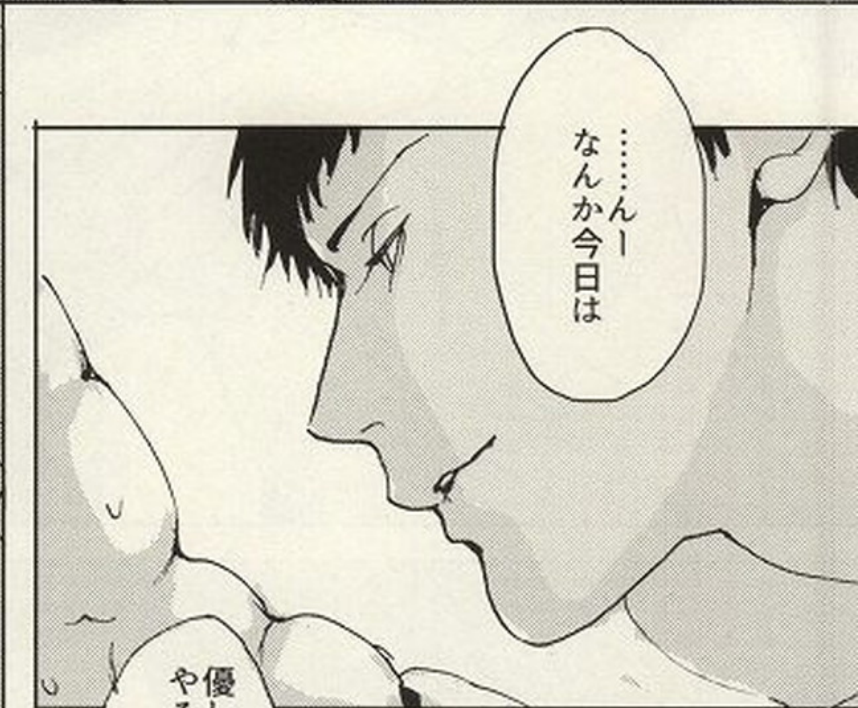
どうする？

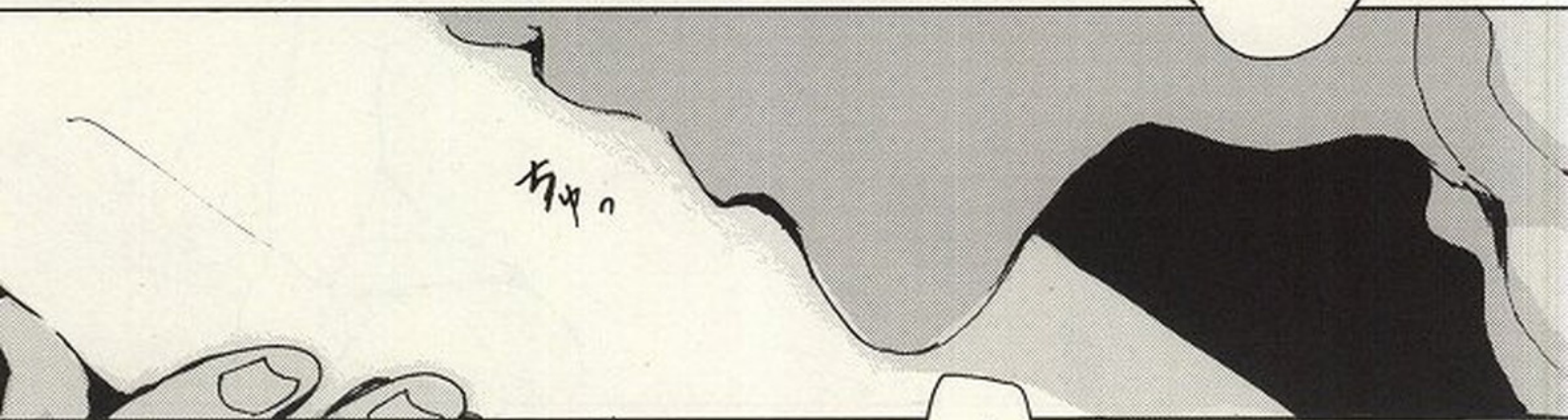














んっんあっ
んっんっ…



…声抑えんなよ

なア



あっ!



ふあっ

っそれや…!



んああ…っ



うあっ

あっ









あおみね……



うあ



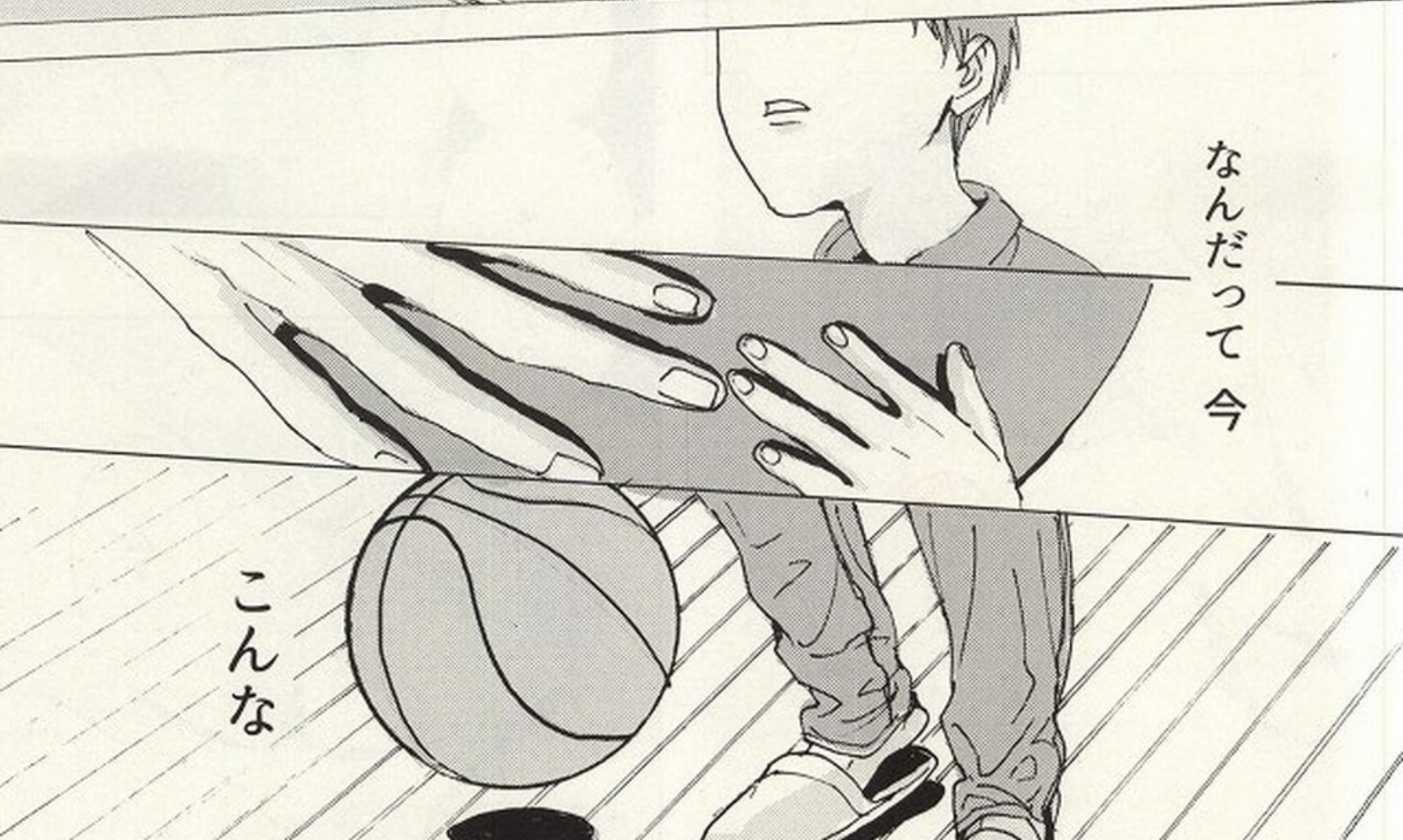
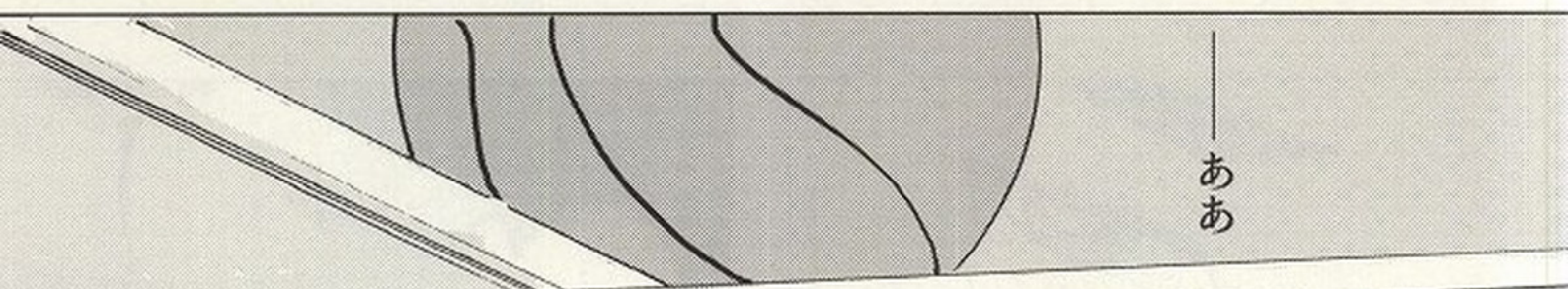
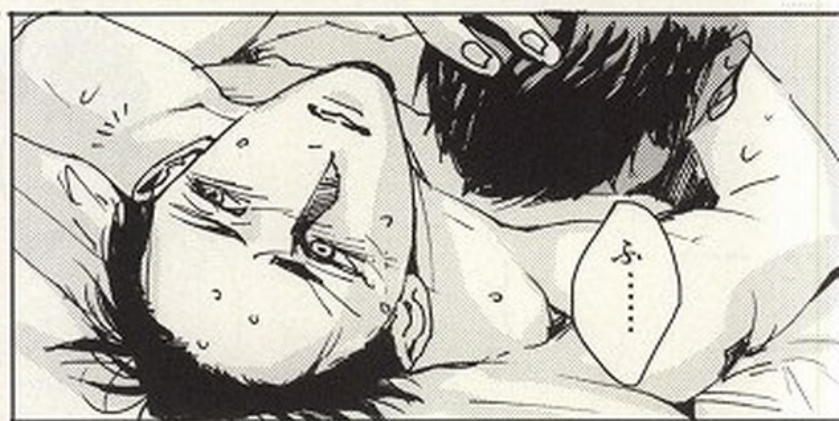
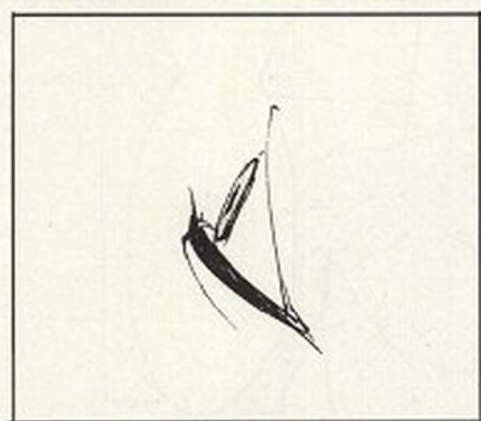
ああ……あつ



あつあつあつ







ハアッ

ハッ

こんなこと——

ハアッ

36

どうした？

……み

火神

……いや

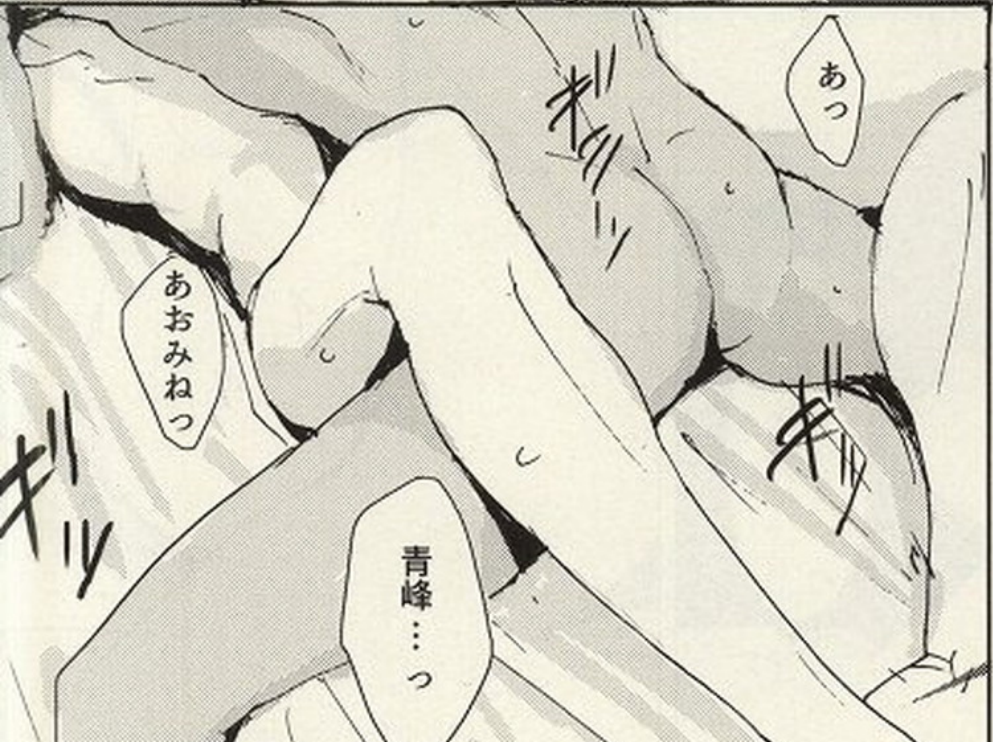
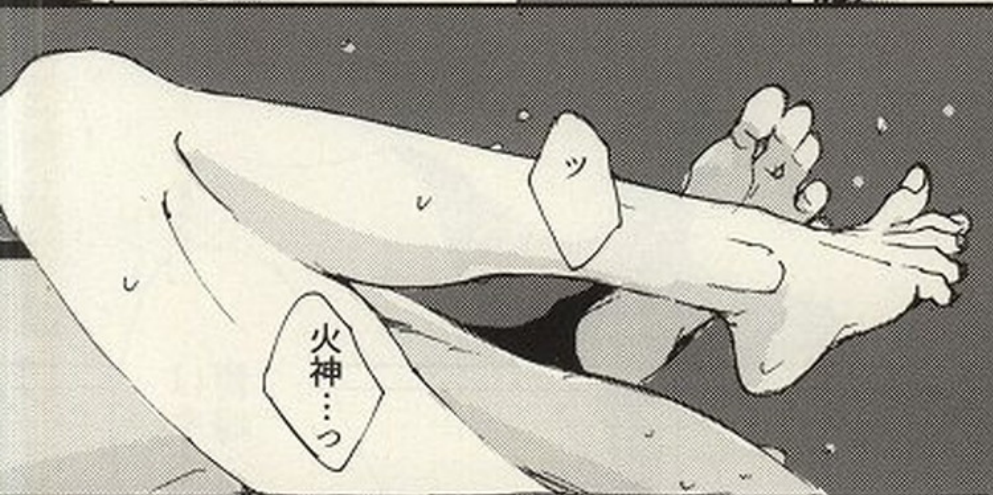
……ウリイ

痛くしたか？


何でもねえ

ん？






あおみねっ



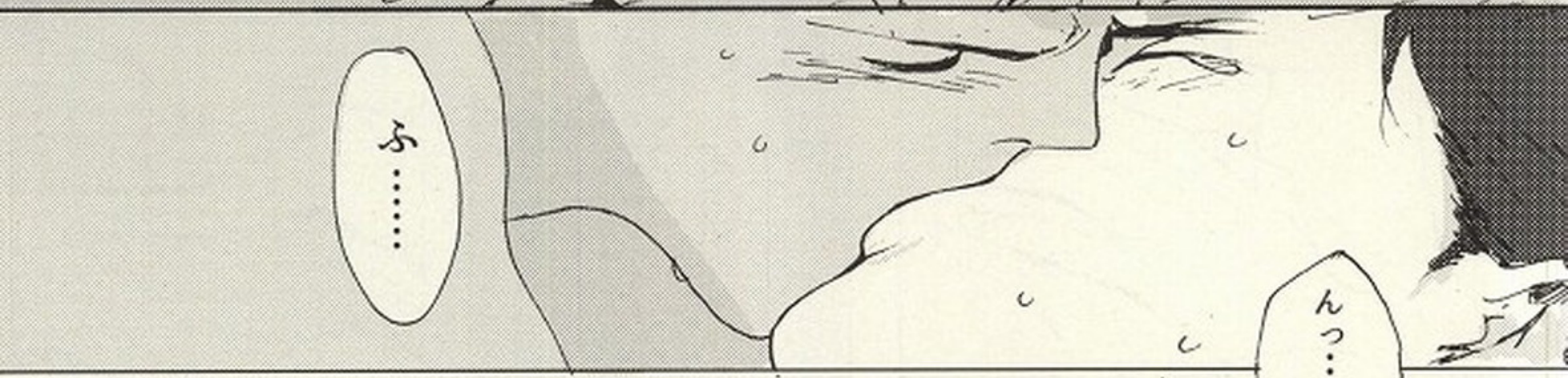
好きだ



うん




すき



ふ……



んっ……



——
なあ



何だったんだ？

……ボール

さっき何か
見てたろ



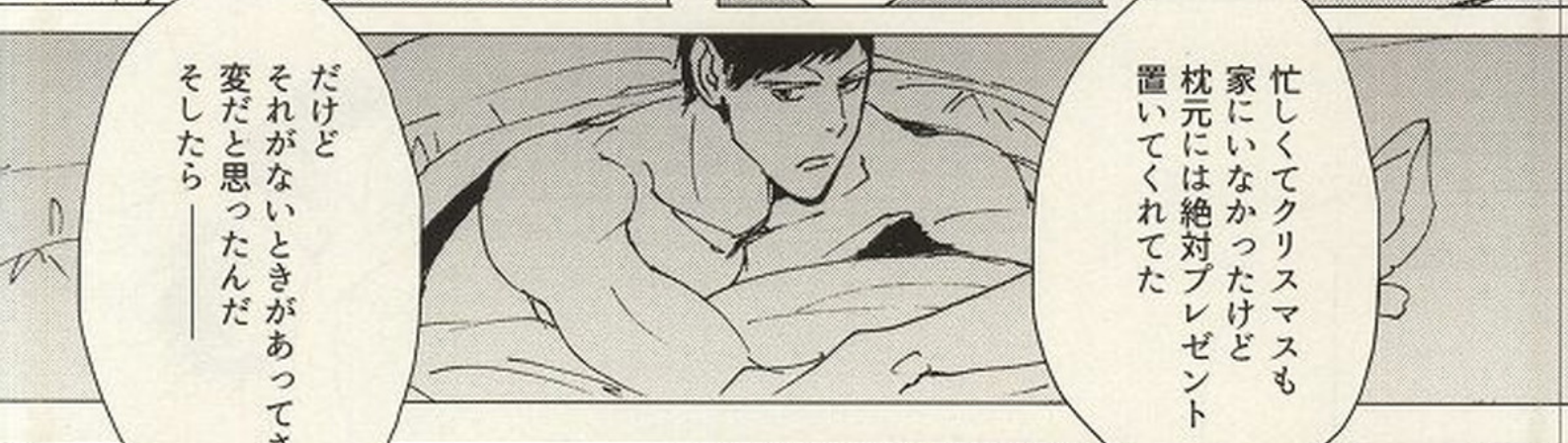
……
子どもとき
クリスマスに

あれか？

ボールって

そうだよ

父さんに
貰ったやつだよ



忙しくてクリスマスも
家にいなかったけど
枕元には絶対プレゼント
置いてくれてた

だけど
それが無いときがあつてさ
変だと思つたんだ
そしたら――



大我

大我

ごめんな
遅くなって

プレゼントな
今日はサンタから
預かってきたんだ

可らしいよな

俺バカだけど
さすがにわかったよ

預かったなんて
下手な嘘

だけど

父さん

俺はそのとき
ボールの事なんか
忘れて

お父さん

おかえりなさい

気づいたらボール法って
父さんに抱きついてた

ああ

それで俺
そんなとき思ったんだよ

ただいま

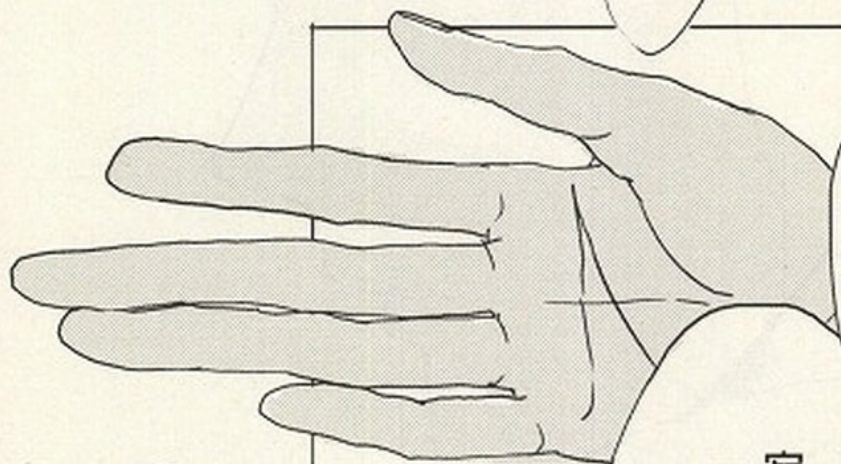
さみしくさせたな

俺が欲しかったのは

そういうモノじゃ
なかったんだなって……

え？

……バーカ




素直に言えよ
そういうのは

寂しいときは


俺を呼べ









そうする



——なあ青峰



あん？




……もっかい

1974

回 | 12





The Basketball which KUROKO plays

Unofficial Fanbook

AOMINE × KAGAMI

By.matsuri-no-ato/nochiko